

【派遣】東京農工大学の海外留学プログラム・留学支援一覧表（参考）

2025年5月

短期：1か月未満、 中期：1～9か月程度、 長期：10か月以上

国際交流室 作成

最新の情報や詳細につきましては、各窓口までお問合せください。

学部生向け		学部生および大学院生向け				大学院生向け							
プログラム名	短期派遣プログラム	セメスター派遣プログラム 農学部AIMS/工学部IMS	イアエステ 海外インターンシップ	トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム	JASSO 海外留学支援制度 (協定派遣)	海外研究留学プログラム	FLOuRISH 合同研修	TUAT－シュタインバイス 大学合同研修	FLOuRISH 海外留学	学長裁量経費研究支援 「博士（後期）課程学生の 海外派遣」	FLOuRISH FAOインターンシップ	ダブルディグリー (DDP)	JASSO 海外留学支援制度 (大学院学位取得型)
	詳細はこちら	詳細はこちら	詳細はこちら	詳細はこちら	詳細はこちら	詳細はこちら	FLOuRISH公式サイト	詳細はこちら	詳細はこちら	詳細はこちら	FLOuRISH公式サイト	詳細はこちら	詳細はこちら
主な対象	学部生	学部3年生 (共同獣医は5年生)	学部3年生以上の学生	学部生・大学院生	支援対象の派遣プログラムに参加する学部生・大学院生	・大学院に進学予定の学部4年生 (獣医学科は学部6年生) ・修士課程学生 (博士前期、専門職学位、一貫制博士課程1,2年生含む) ・4年制博士課程の1,2年生	大学院生 (共同獣医専攻は5・6年)	大学院生及び卒論済の研究生 (3月プログラムは、 4月から大学院に進学予定の学部生も対象)	博士後期課程の FL-SPRING& FL-BOOST 採択学生	主指導教員が本学所属である博士後期課程学生 (社会人及び学内からの 内部進学ではない留学生は 対象外)	奨学金受給者で 21歳～30歳の本学学生	大学院修士課程の学生	留学生を除く、本学の在学生または卒業生（本学で学位を取得見込み、もしくは取得済み）
留学目的	英語力の強化、異文化理解、専門分野への導入	英語力の強化、異文化理解、専門分野への導入	インターンシップ	インターンシップ、フィールドワーク、専門分野の研究など	短期研修や専門分野の研究など	海外の大学や機関等での研究活動	グローバルなビジネスチームの体験	グローバルなビジネスチームの体験	インターンシップや専門分野の研究など	専門分野の研究や海外共同研究など	国際連合食糧農業機関（FAO）でのインターンシップ	修士の学位取得	修士または博士の学位取得
留学期間	短期 3～4週間	中期 5～6か月	短期～中期 8週間～52週間	短期～長期 28日以上1年以内	短期～長期 8日～1年	中期 2か月～6か月	短期 1週間程度	短期 2週間	短期～長期 原則、7日以上 (土日除く)	中期 2か月～6か月程度 (相談可能)	中期～長期 3か月～11か月	長期 約1年	長期 1年～3年 (留学先や取得学位で異なる)
留学時期	春期/夏季休暇中	学部3年生の後期	6月以降	8月～翌3月の間	プログラム内で調整	募集要項を参照	プログラム内で調整	9月および3月	随時	随時	受入先と調整が必要	修士1年後期～2年前期	留学先で異なる
留学先	プログラム派遣先	プログラム対象の海外協定校	マッチング先	自分で設定・調整	プログラム派遣先	自分で設定・調整	ドイツ 台湾 インドネシア ※日本国内開催の場合あり	日本国内で実施 (シュタインバイス大学より、 研究者や学生が来日)	自分で設定・調整	主指導教員と研究上の交流がある大学・機関など	FAO本部及び世界各国の駐在事務所が対象	ダブルディグリー協定校	自分で設定
留学身分	プログラム参加者	交換留学生	プログラム参加者	本学代表の「トビタテ生」	プログラム参加者	非正規留学生	プログラム参加者	非正規留学生	FLOuRISHフェロー学生	非正規留学生	非正規留学生	正規留学生	正規留学生
選考有無	学内審査あり	学内審査あり	認定試験後、受入機関による審査あり	学内審査後、文科省審査あり	学内選考あり	学内選考あり	窓口担当へ確認	募集案内を確認	学内審査あり	窓口担当へ確認	FAOによる書類選考や面接あり	学内審査あり	JASSOにて審査あり
奨学金等	奨学金有（条件付き）	派遣先大学の授業料は無料	現地での滞在費は無料	留学準備金・奨学金の支給あり	奨学金・渡航支援金あり	・航空券代補助（上限20万円） ・奨学金（渡航先地域により月額10万円又は15万円）	窓口担当へ確認	なし	上限80万円/初回（年1回まで） (支援ルールあり)	航空券・宿泊費の助成、日当あり	窓口担当に確認	・学生は本学学費を支払い、留学先の学費は免除 ・滞在費等の必要経費は自己負担 ・JASSO奨学金制度	奨学金あり
参考情報	・事前と事後の研修あり ・単位付与有（条件付き）	・単位振替により留年なし（条件あり） ・事前と事後の研修あり ・GPA、英語能力の基準あり	実施形態によって募集時期や採用基準等が異なる	・自分で留学計画の作成が必要 ・事前と事後の研修あり	参加プログラムが、JASSOの支援対象になっている必要がある	採択人数は年間10名程度	事前と事後の研修あり	・事前と事後の研修あり ・BASE食工ネ専攻の単位取得（院生のみ） ・参加費なし（交通費負担あり）	学会目的は対象外	予算状況にもよるが、募集人数は年間10名程度	・本学とFAOとの協定に基づくプログラム ・FAOに受入可能な部署が必要	修士課程入学以前に事前の調整が必要 (計画的な研究遂行のため)	学内で取りまとめて応募
窓口	グローバル教育院		工学部 池田 浩治 先生	学務課国際交流室	学務課国際交流室	学務課国際交流室	FLOuRISHオフィス	先進学際科学府 秋澤 淳 先生 水内 都夫 先生	FLOuRISHオフィス	先端産学連携研究推進センター（URAC） 高田先生	FLOuRISHオフィス	連合農学研究科 加藤 亮 先生	学務課国際交流室
メールの際は(*)に@を入れて下さい	府中キャンパスの方	小金井キャンパスの方	メール ikedak * go.tuat.ac.jp	メール kokusai * cc.tuat.ac.jp	メール kokusai * cc.tuat.ac.jp	メール kokusai * cc.tuat.ac.jp	メール innov * cc.tuat.ac.jp	メール steinbeis-program * m2.tuat.ac.jp	メール innov * cc.tuat.ac.jp	メール ktakada*cc.tuat.ac.jp	メール innov * cc.tuat.ac.jp	メール taskkato * cc.tuat.ac.jp	メール kokusai * cc.tuat.ac.jp
	横森 佳世 先生	堀切 友紀子 先生		電話 042-367-5913	電話 042-367-5913	電話 042-367-5913							電話 042-367-5913
	メール yokomorikayo * go.tuat.ac.jp	メール horikiri * go.tuat.ac.jp											
	電話 042-367-5920	電話 042-388-7622											

■募集情報は、FLOsRISHの公式サイト
のTopics ページに
随時掲載